

「津久見市都市計画マスタープラン（改訂案）及び 津久見市グランドデザイン構想（案）」に対する意見の概要と市の考え

市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行ったところ、次のとおりご意見をいただき、ご意見に対する結果（意見の概要と市の考え）をまとめましたので、お知らせします。

【パブリックコメント手続の実施】

意見募集期間	令和４年３月１日 から 令和４年３月１６日 まで
意見提出件数等	意見提出者数 １人 意見提出件数 ２件

【パブリックコメント手続の結果】

No.	意見の概要	市の考え
1	① JR 津久見駅から概ね半径 1 キロメートル以内のエリアが今後 10 年間で大きく変わっていく計画にワクワクします。 居心地が良く歩きたくなる場所として、交通ネットワークを充実させて、半島部や島の人、中心部から離れた人たちが集えるようにしてほしいと思います。 将来的には、コンパクトシティをめざして欲しいです。 観光客の集客はどこの市町村も競い合いますが、津久見市の場合大きな観光地はありません。市民にとって住みやすい街作りが一番大切だと思います。 これからの高齢社会では、津久見駅の近くで全て用事がすみ、仲間と集い子どもたちとの交流もできる。そして、元気で暮らせることが一番なのではないでしょうか。そんなまちづくりを期待しています。	JR 津久見駅から概ね半径 1 km 以内のエリアは、新たに市中心部（中心市街地）と定義し、本市の将来の都市づくりの核となるエリアと位置づけ、「津久見市グランドデザイン構想」として整理しました。 この構想に描く事業を計画的に進めていくことで、生活利便性が高い市民生活の拠点として、また、市民と観光客が共に集い賑わうエリアとして発展させていきたいと思っています。
	② 市庁舎建設特集号が 2 月号の市報に入ったように、マスタープランの概要を見たいと思います。そして、様々な意見やアイデアをもらって、みんなで作り上げていくことが、未来につながると 생각합니다。	市民の皆様は、適切に情報を届け、市民や団体の意見を反映させる仕組みを充実させるなど、市民と行政の協働によるまちづくりを進めていきます。